



2021 年度 福祉助成金（活動助成） 成果報告書

ふりがな	せとうちなんちょうしゃのかい										
団体名	せとうち難聴者の会										
代表者名	森 俊己										
連絡先	住所	岡山県瀬戸内市牛窓町長浜 474-55									
	TEL	0869-34-5490									
	E-mail	moryoshi55@gaea.ocn.ne.jp									
	URL										
設立年（西暦）	2016 年										
助成活動名	難聴者 社会参加促進事業										
助成額	400,000 円										
活動内容	目的	<p>難聴者はその障害の特性上、一般の公民館講座では健聴の参加者との相互コミュニケーションに支障が出てきてます。また、講師の話の情報の保障がない為、参加しにくい、その内容を把握できないため、社会参加を躊躇する難聴者が多いという現実がある。</p> <p>事業を開催する事で難聴者の社会参加に向けて幅広い知識の取得を目指すと共に難聴当事者が積極的に社会と関り、引きこもり・孤立を防ぐため仲間との交流の場を確保する。</p> <p>社会に対応するためのリハビリの場を提供し、併せてコロナ禍に対応するためオンライン、リモートによる教室の開催を併設することで、新しい時代に対応する。</p>									
	内容	<p>1、難聴者のための手話教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初予定では年間 6 回の開催を予定したが、コロナ禍において、5 回の開催にとどまった。（企画した内、3 回がコロナで中止）12 月はオンラインを勉強しながらの開催となった。 ・対象 難聴者および一般市民 ・場所 瀬戸内市中央公民館 ・開催 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>令和 3 年 7 月 18 日</td> <td>11 名</td> </tr> <tr> <td>10 月 3 日</td> <td>10 名</td> </tr> <tr> <td>11 月 13 日</td> <td>12 名</td> </tr> <tr> <td>12 月 19 日</td> <td>12 名</td> </tr> <tr> <td>令和 4 年 3 月 12 日</td> <td>10 名</td> </tr> </table> <p>2、オンライン勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要約筆記、文字保障も付けた初歩のオンラインのやり方を 楽しみながら少しずつ覚える。経験のない初心者向けの勉強会とした。 未経験の要約筆記者もオンラインの支援のあり方のスキル取得をめざした。 なお、当日の文字支援は遠隔要約筆記となり、在宅でのオンライン zoom 実施。 	令和 3 年 7 月 18 日	11 名	10 月 3 日	10 名	11 月 13 日	12 名	12 月 19 日	12 名	令和 4 年 3 月 12 日
令和 3 年 7 月 18 日	11 名										
10 月 3 日	10 名										
11 月 13 日	12 名										
12 月 19 日	12 名										
令和 4 年 3 月 12 日	10 名										

		<ul style="list-style-type: none"> ・対象 難聴者および一般市民 ・場所 瀬戸内市中央公民館 ・開催 令和3年12月19日 20名
	<p>成果</p>	<p>1、 難聴者のための手話教室 毎回、手話通訳士による講座で、分かりやすく丁寧に教えてもらったことで楽しみながら、また要約筆記（文字支援による通訳）をつける事で学習し、手話のスキルを上げる事ができた。同時に、難聴者の社会参加につながり、交流を深める事が出来、生活の活力を育む事につながった。</p> <p>2、 オンライン勉強会 コロナ禍においてオンラインが急速に広まり、難聴者にそのスキルを取得するために、zoomの使い方を勉強した。初めてzoomに接する人ばかりで戸惑いながらの学習となった。また支援者も経験のない方が多く、zoom上に要約筆記（文字通訳）を入れる事を学習した。参加者が興味を持ち、学習意欲を高める契機となった。</p>
<p>今後の課題と対応策</p>		<p>1、 難聴者のための手話教室 今後も継続する事でコミュニケーションの幅を広げたい。 来年度は不採択となったため、講師をボランティアで依頼し継続する。 コロナ後も見据えて、オンラインでの開催も視野に入れたい。</p> <p>2、 オンライン勉強会（料理教室） オンラインを使いこなし楽しく学習するためにも料理教室にハイブリッド開催を考えたい（会場での講習と在宅での講習をオンラインでする） 何度も経験を積む事でzoomの使い方に慣れる。誰でも使えるようにスキルアップを図りたい。</p>
<p>写真の提出</p>		<p>1、 難聴者のための手話教室</p>  



2、オンライン勉強会

